



応募名称

# 自然冷媒（CO<sub>2</sub>冷媒）活用等による地球温暖化防止の推進

会社名、事業場名

株式会社ローソン

東京都品川区 / <http://www.lawson.co.jp/company/activity/>

## ■ 具体的な取組内容 ■

### ● ノンフロン冷媒（CO<sub>2</sub>冷媒）を活用した冷凍・冷蔵システムの導入

2010年度からCO<sub>2</sub>を冷媒に使用した冷凍・冷蔵システムの導入をスタート。2014年8月から標準の設備として新規オープン店舗への設置を始め、2015年2月末で累計約580店舗に導入しました。

### < CO<sub>2</sub>冷媒を使用した機器の特長 >

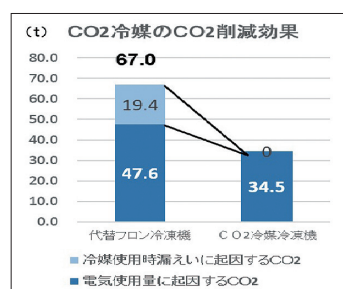
- ・フロンに比べ最大で約4000分の1で、地球温暖化防止に効果。

CO<sub>2</sub>排出量の削減効果 19.38ton - co<sub>2</sub>/店・年

- ・高い省エネ効果を実現。

電気使用量削減効果 22,920kWh / 店・年（店舗電気使用量の約12% 要冷機器全体の27.4%）

当社は、CO<sub>2</sub>冷媒機器の普及拡大への取組を推進することで、省エネルギー中期目標（2020年度）「1店舗当たり電気使用量2010年度比20%削減」の達成を目指します。



### ● 店内淹れたてコーヒー「MACHI café」（マチカフェ）における環境・社会への取組

店内で淹れたてコーヒーを提供する「MACHI café」では、環境保全や農園労働者の生活向上などの基準を満たした農園に与えられる「レインフォレスト・アライアンス認証」を取得した農園の豆を90%使用（2014年度）。また、マイボトル持参のお客さまには10円引きで提供し容器包装の削減に取り組んでいます。

さらに、カーボン・オフセットの取組として2014年2月11日から2週間、「MACHI café」のホットコーヒーとカフェラテにCO<sub>2</sub>排出権をつけて販売。原材料調達から容器の廃棄までの商品のライフサイクル全体で排出されるCO<sub>2</sub>排出量（1杯当たり約300～600g）を算出し、全量をオフセット（埋め合わせ）するもので、地球温暖化防止に貢献します。期間中、ホットコーヒーとカフェラテの全量約1,500トンオフセットしました。



## ■ 評価 ■

地球温暖化係数の低いノンフロン冷媒（CO<sub>2</sub>冷媒）を使用した冷凍・冷蔵システムを全国の店舗に導入中。フロン冷媒の漏洩による温室効果ガスの大気拡散が無視できない状況の下、ノンフロン冷媒設備を標準設備として積極的に導入するという企業の姿勢が評価された。また、店内淹れたてコーヒー「MACHI café」において、レインフォレスト・アライアンス認証を取得した農園の豆使用やカーボン・オフセット等に取り組み、一般消費者を巻き込んでいる点についても評価された。